

令和 8年度予算見積調書

課室名：共助社会づくり課
担当名：NPO認証担当
内線：2817

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P11	彩の国コミュニティ活動推進事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	コミュニティ活動促進費	
事業期間	昭和54年度～	根拠法令	なし			針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	17
						分野施策	0806 多様な主体による地域社会づくり	SDGsターゲット	17-17
1 事業概要 地域団体やNPO、企業など多様な主体の連携と協働を図ることにより、共に助け合う共助社会づくりや地域の力による課題解決を図るため、彩の国コミュニティ協議会への支援を通じた普及啓発活動や市町村コミュニティ協議会への助成などを実施する。 彩の国コミュニティ活動推進事業費 5,406千円				5 事業説明 (1) 事業内容 コミュニティ活動は、本来、地域住民の主体性、自主性を尊重しながら、各種団体や企業、市町村が連携して進めることが望ましいことから、それらが構成員となっている彩の国コミュニティ協議会への支援を通じた普及啓発活動を進めるとともに、地域活動の活性化を図るため市町村コミュニティ協議会への助成等を行う。 ア 彩の国コミュニティ協議会への補助 5,396千円 イ 彩の国コミュニティ協議会への負担金(行政会員会費) 10千円 ウ (一財)自治総合センターコミュニティ助成事業に係る事務 (2) 事業計画 ア 彩の国コミュニティ協議会の補助対象事業 (ア) 顕彰事業(シラコバト賞)の実施 日常、身近なところで住みよい地域社会実現のため、積極的な実践活動を地道に続けている個人又は団体の活動と功績を顕彰し、地域活動の促進を図る。昭和44年創設、令和8年度は58回目。 (イ) 市町村コミュニティ協議会が実施する事業への助成 地域における共生のための新たな協働、安心・安全な地域づくり、未来を創る子供たちの育成・子育てに希望が持てる地域づくり、豊かな自然と共生する地域づくり、支え合い魅力あふれる地域づくりの推進に取り組む市町村協議会に助成する。 イ (一財)自治総合センターコミュニティ助成事業に係る事務 (3) 事業効果 地域団体やNPO、企業、行政等が連携し、地域の課題の解決のために自らが取り組むことにより、心のふれあう豊かで住みよい地域社会を築くことができる。 【活動指標(アウトプット)】 シラコバト賞の贈呈件数200件 市町村コミュニティ協議会が実施するコミュニティ協議会への助成件数40協議会 【成果指標(アウトカム)】 市町村コミュニティ協議会が実施する事業への参加者数180万人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 市町村コミュニティ協議会が実施する共助社会づくりの取り組みに対し、事業ノウハウの提供を行う。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.6人=43,700千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		諸 収 入							
決定額	5,406	331						5,075	0
前年額	5,406	331						5,075	

事業内訳書

事業名	彩の国コミュニティ活動推進事業費		
単位事業名	彩の国コミュニティ活動推進事業費	予算額	5,406千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	331	0	コミュニティ助成事業に係る事務費交付金
一般財源	5,075	0	
合計	5,406	0	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	5,406	0	彩の国コミュニティ協議会への負担金・補助金
合計	5,406	0	